※令和３年度以前入学生用

学校番号	206

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅲ	4	第３学年	Revised ELEMENT English CommunicationⅢ、Revised ELEMENT English CommunicationⅢ Workbook（啓林館）、Jet Reading Level 3（数研出版）、共通テスト英語模擬演習、共通テストリスニング分野別 10min.(エミル出版)

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅲの授業は、コミュニケーション英語Ⅰ,Ⅱの学習内容をふまえ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育て、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする力を伸ばす授業です。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。「英語を使う」ことを意識して学習しましょう。
・音読は外国語学習の中でとても重要な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人に正しく伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年』履修科目：「コミュニケーション英語Ⅲ」（４単位）　「英語表現Ⅱ」（２単位）
「英語読解演習」（2 単位）
主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。	コミュニケーション英語Ⅲ 英語表現Ⅱ 読解演習 音読テスト プレゼンテーション インタビューテスト スピーチ	・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語いを用いて、書くことができる。	コミュニケーション英語Ⅲ 英語表現Ⅱ 読解演習 エッセイライティング 定期考査	・日常的な挨拶ができ、身の回りで起こったことや経験したことについてやり取りができる。 ・ゆっくりとしたスピードで外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	コミュニケーション英語Ⅲ 英語表現Ⅱ 読解演習 授業内 リスニングチェック	・300 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点ももれなく理解することができる。	コミュニケーション英語Ⅲ 英語表現Ⅱ 読解演習 定期考査

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解

※令和３年度以前入学生用

実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (14 時間)	<統計・経済> 統計にひそむ嘘	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・統計の見え方についての英文を読んで内容を理解できる。 ・ペアやグループで協働することで英文の要点を聞き取り、問題に取り組む。	・言語活動を通して、統計がどのように嘘をつくか、折れ線グラフを使ったデータの見え方の違いを理解する。	・統計の見え方について本文の内容を理解しようとしている。 ・ペアやグループで協働することで英文の要点を聞き取り、問題に取り組もうとしている。	・必要に応じてメモをとるなど、読んでいる内容に関心を持っている。 ・理解できないところがあっても、推測するなどして読み続けている。 ・ペアまたはグループの様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文の要約文を作成することができる。 ・読んだことに基づきペアでその内容について話す。	・各セクションの内容を口頭で要約し、要約文を書く。 ・ペアで、キーワードを用いて本文の内容について話し合う。	・読んだことに基づき、要約文を英語で書くことができる。 ・本文を読んでその内容について口頭で要約することができる。	・授業時間を利用して短いスピーチをペアまたはグループで行わせ、その様子を観察する。 ・要約文を提出させ、その内容を評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文を音声から大意を理解し、詳細について読んで理解する。	・ディクテーションで音声から内容をつかむ。 ・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。	・本文を音声から大意を理解し、詳細について読んで理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストと活用観察において、内容を理解しているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を理解する。 ・TEDTalk を視聴し、本文への理解を深める。	・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を確認する。 ・TEDTalk「誤った統計を見抜く３つの方法」を視聴する。	・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を理解している。 ・信頼できる統計とはなにかについて理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストと活動観察において、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 2 (14 時間)	<言語> 言語の消滅は何が悪い？	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・言語の消滅についての英文を読んで内容を理解できる。 ・ペアやグループで協働することで英文の要点を聞き取り、問題に取り組むことができる。	・言語活動を通して何が言語を消滅させるのか、言語が消滅するときに私たちが失うものは何か、世界の言語を守るためにどのような取り組みが行われているかを理解する。	・言語の消滅について本文の内容を理解しようとしている。 ・ペアやグループで協働することで英文の要点を聞き取り、問題に取り組もうとしている。	・必要に応じてメモをとるなど、読んでいる内容に関心を持っている。 ・理解できないところがあっても、推測するなどして読み続けている。 ・ペアまたはグループの様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			

※令和３年度以前入学生用

		・本文の要約文を作成することができる。 ・日本で英語を話す人々が増えれば、日本語も消滅すると思うかについて自分の考えを伝えることができる。	・各セクションの内容を口頭で要約し、要約文を書く。 ・ペア、グループで、日本で英語を話す人々が増えれば、日本語も消滅すると思うかについて話し合う。	・読んだことに基づき、要約文を英語で書くことができる。 ・ペアで、日本で英語を話す人々が増えれば、日本語も消滅すると思うかについて１分以上話すことができる。	・授業時間を利用して短いスピーチをペアまたはグループで行わせ、その様子を観察する。 ・要約文と essay を提出させ、その内容を評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文を音声から大意を理解し、詳細について読んで理解する。	・ディクテーションで音声から内容をつかむ。 ・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。	・本文を音声から大意を理解し、詳細について読んで理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストと活用観察において、内容を理解しているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を理解する。 ・Youtube の動画を視聴し、本文への理解を深める。	・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を確認する。 ・Youtube「Why do languages die?」を視聴する。	・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を理解している。 ・動画の内容を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストと活動観察において、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 3 (14 時間)	<環境･自然> 自然保護がオランウータンを減少させる？	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・環境と経済についての英文を読んで内容を理解できる。 ・ペアやグループで協働することで英文の要点を聞き取り、問題に取り組むことができる。	・言語活動を通してオランウータンが絶滅の危機に瀕している理由、ヤシ油の人気がオランウータンにおよぼす影響を理解する。	・環境と経済について本文の内容を理解しようとしている。 ・ペアやグループで協働することで英文の要点を聞き取り、問題に取り組もうとしている。	・必要に応じてメモをとるなど、読んでいる内容に関心を持っている。 ・理解できないところがあっても、推測するなどして読み続けている。 ・ペアまたはグループの様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文の要約文を作成することができる。 ・環境と経済のためにヤシの木を植えるべきだという意見に対する自分の考えを伝えることができる。	・各セクションの内容を口頭で要約し、要約文を書く。 ・ペア、グループで、キーワードを用いて環境と経済のためにヤシの木を植えるべきだという意見について話し合う。	・読んだことに基づき、要約文を英語で書くことができる。 ・ペアで環境と経済のためにヤシの木を植えるべきだという意見について１分以上話すことができる。	・授業時間を利用して短いスピーチをペアまたはグループで行わせ、その様子を観察する。 ・要約文と essay を提出させ、その内容を評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文を音声から大意を理解し、詳細について読んで理解する。	・ディクテーションで音声から内容をつかむ。 ・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。	・本文を音声から大意を理解し、詳細について読んで理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストと活用観察において、内容を理解しているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を理解する。 ・外務省のインドネシア共和国基礎データから本文への理解を深める。	・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を確認する。 ・外務省のインドネシア共和国，国・地域情報ページへアクセスし、情報をさぐる。	・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を理解している。 ・統計が示す内容を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストと活動観察において、知識が身に付いているかを判断する。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 4	<心理>	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			

※令和３年度以前入学生用

(14 時間)	「気骨」の秘密	・気骨についての英文を読んで内容を理解しようとしている。 ・ペアやグループで協働することで英文の要点を聞き取り、問題に取り組むことができる。	・言語活動を通して心理学者が気骨について研究し始めた経緯、気骨に対するよりよい理解が何を可能にするかを理解する。	・気骨について本文の内容を理解しようとしている。 ・ペアやグループで協働することで英文の要点を聞き取り、問題に取り組もうとしている。	・必要に応じてメモをとるなど、読んでいる内容に関心を持っている。 ・理解できないところがあっても、推測するなどして読み続けている。 ・ペアまたはグループの様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文の要約文を作成することができる。 ・気骨を鍛える方法について自分の考えを伝えることができる。	・各セクションの内容を口頭で要約し、要約文を書く。 ・ペア、グループで、気骨を鍛える方法ついて話し合う。	・読んだことに基づき、要約文を英語で書くことができる。 ・ペアで気骨を鍛える方法ついて１分以上話すことができる。	・授業時間を利用して短いスピーチをペアまたはグループで行わせ、その様子を観察する。 ・要約文と essay を提出させ、その内容を評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文を音声から大意を理解し、詳細について読んで理解する。	・ディクテーションで音声から内容をつかむ。 Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。	・本文を音声から大意を理解し、詳細について読んで理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストと活用観察において、内容を理解しているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を理解する。 ・TEDTalk を視聴し、本文への理解を深める。	・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を確認する。 ・TEDTalk「Grit : The power of passion and preseverance」を視聴する。	・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を理解している。 ・気骨とはなにかについて理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストと活動観察において、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson5 (14 時間)	<経済･エッセイ> 5 ドルと 2 時間で何ができる？	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・筆者が行った授業についての英文を読んで内容を理解できる。 ・ペアやグループで協働することで英文の要点を聞き取り、問題に取り組むことができる。	・言語活動を通して筆者が授業で出した課題がどのようなものだったか、そしてこの課題から得られる教訓を理解する。	・筆者が行った授業について本文の内容を理解しようとしている。 ・ペアやグループで協働することで英文の要点を聞き取り、問題に取り組もうとしている。	・必要に応じてメモをとるなど、読んでいる内容に関心を持っている。 ・理解できないところがあっても、推測するなどして読み続けている。 ・ペアまたはグループの様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文の要約文を作成することができる。 ・自分がこの授業を受ける生徒だったら何をするか自分の考えを伝えることができる。	・各セクションの内容を口頭で要約し、要約文を書く。 ・ペア、グループで、自分がこの授業を受ける生徒だったら何をするかについて話し合う。	・読んだことに基づき、要約文を英語で書くことができる。 ・ペアで自分がこの授業を受ける生徒だったら何をするか１分以上話すことができる。	・授業時間を利用して短いスピーチをペアまたはグループで行わせ、その様子を観察する。 ・要約文と essay を提出させ、その内容を評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文を音声から大意を理解し、詳細について読んで理解する。	・ディクテーションで音声から内容をつかむ。 ・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。	・本文を音声から大意を理解し、詳細について読んで理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストと活用観察において、内容を理解しているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を理解する。 ・TEDTalk を視聴し、本文への理解を深める。	・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を確認する。 ・TEDTalk「18 分で学ぶクリエイティビティ」を視聴する。	・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を理解している。 ・動画の内容について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストと活動観察において、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 6	<科学>	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			

※令和３年度以前入学生用

(14 時間)	沸騰したほうが速く凍る？	・「ムペンバ効果」についての英文を読んで内容を理解できる。 ・ペアやグループで協働することで英文の要点を聞き取り、問題に取り組むことができる。	・言語活動を通してムペンバが発見した現象、「ムペンバ効果」をめぐる議論を理解する。	・「ムペンバ効果」について本文の内容を理解しようとしている。 ・ペアやグループで協働することで英文の要点を聞き取り、問題に取り組もうとしている。	・必要に応じてメモをとるなど、読んでいる内容に関心を持っている。 ・理解できないところがあっても、推測するなどして読み続けている。 ・ペアまたはグループの様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文の要約文を作成することができる。 ・子どものころに答えが見つからなかった問いについて自分の考えを伝えることができる。	・各セクションの内容を口頭で要約し、要約文を書く。 ・ペア、グループで、子どものころに答えが見つからなかった問いについて話し合う。	・読んだことに基づき、要約文を英語で書くことができる。 ・ペアで子どものころに答えが見つからなかった問いについて１分以上話すことができる。	・授業時間を利用して短いスピーチをペアまたはグループで行わせ、その様子を観察する。 ・要約文と essay を提出させ、その内容を評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文を音声から大意を理解し、詳細について読んで理解する。	・ディクテーションで音声から内容をつかむ。 ・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。	・本文を音声から大意を理解し、詳細について読んで理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストと活用観察において、内容を理解しているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を理解する。 ・ムペンバ効果についての実験報告書を読み、本文への理解を深める。	・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を確認する。 ・ムペンバ効果についての実験報告書を読む。	・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を理解している。 ・報告書の内容について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストと活動観察において、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 7 (14 時間)	<心理> 人間の知覚をめぐる幻想	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・人間の知覚についての英文を読んで内容を理解できる。 ・ペアやグループで協働することで英文の要点を聞き取り、問題に取り組むことができる。	・言語活動を通してゴリラ実験がどのように行われ、どのような結果が出たか、「非注意性盲目」がだれに起こるかと「注意の錯覚」がなぜ起こるかを理解する。	・人間の知覚について本文の内容を理解しようとしている。 ・ペアやグループで協働することで英文の要点を聞き取り、問題に取り組もうとしている。	・必要に応じてメモをとるなど、読んでいる内容に関心を持っている。 ・理解できないところがあっても、推測するなどして読み続けている。 ・ペアまたはグループの様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文の要約文を作成することができる。 ・読んだことに基づきペアでその内容について話す。	・各セクションの内容を口頭で要約し、要約文を書く。 ・ペアで、キーワードを用いて本文の内容について話し合う。	・読んだことに基づき、要約文を英語で書くことができる。 ・本文を読んでその内容について口頭で要約することができる。	・授業時間を利用して短いスピーチをペアまたはグループで行わせ、その様子を観察する。 ・要約文を提出させ、その内容を評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文を音声から大意を理解し、詳細について読んで理解する。	・ディクテーションで音声から内容をつかむ。 Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。	・本文を音声から大意を理解し、詳細について読んで理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストと活用観察において、内容を理解しているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を理解する。 ・TEDTalk を視聴し、本文への理解を深める。	・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を確認する。 ・TEDTalk「Seeing the world as it isn't」を視聴する。	・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を理解している。 ・動画の内容について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストと活動観察において、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 8	<人生・生	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			

※令和３年度以前入学生用

(14 時間)	き方> 壁に落書きをした少年に父が語ったことは？	・物語を読んで内容を理解できる。 ・ペアやグループで協働することで英文の要点を聞き取り、問題に取り組むことができる。	・言語活動を通して主人公がしかられることになった経緯、主人公の父親が主人公に言いたかったことを理解する。	・物語の内容を理解しようとしている。 ・ペアやグループで協働することで英文の要点を聞き取り、問題に取り組もうとしている。	・必要に応じてメモをとるなど、読んでいる内容に関心を持っている。 ・理解できないところがあっても、推測するなどして読み続けている。 ・ペアまたはグループの様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文の要約文を作成することができる。 ・落書きは芸術か犯罪かについて自分の意見をまとめることができる。	・各セクションの内容を口頭で要約し、要約文を書く。 ・ペア、グループで協力して、落書きは芸術か犯罪かについて自分の意見をまとめ，市長に電子メールを書く。	・読んだことに基づき、要約文を英語で書くことができる。 ・落書きは芸術か犯罪かについて自分の意見をまとめ，市長に電子メールを書くことができる。	・授業時間を利用して短いスピーチをペアまたはグループで行わせ、その様子を観察する。 ・要約文と電子メール文を提出させ、その内容を評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文を音声から大意を理解し、詳細について読んで理解する。	・ディクテーションで音声から内容をつかむ。 ・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。	・本文を音声から大意を理解し、詳細について読んで理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストと活用観察において、内容を理解しているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を理解する。 ・外務省のルーマニア共和国基礎データから本文への理解を深める。	・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を確認する。 ・外務省のルーマニア共和国，国・地域情報ページへアクセスし、情報をさぐる。	・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を理解している。 ・統計が示す内容を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストと活動観察において、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 9 (14 時間)	<人間愛・家族> デューラーの「祈りの手」秘話	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・デューラーの「祈りの手」についての英文を読んで内容を理解できる。 ・ペアやグループで協働することで英文の要点を聞き取り、問題に取り組むことができる。	・言語活動を通してアルブレヒトとアルバートがどのような約束をしたか、「祈りの手」を見たときに、筆者が読者に思い出してほしいことを理解する。	・デューラーの「祈りの手」について本文の内容を理解しようとしている。 ・ペアやグループで協働することで英文の要点を聞き取り、問題に取り組もうとしている。	・必要に応じてメモをとるなど、読んでいる内容に関心を持っている。 ・理解できないところがあっても、推測するなどして読み続けている。 ・ペアまたはグループの様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文の要約文を作成することができる。 ・登場人物の気持ちを想像して意見をまとめることができる。	・各セクションの内容を口頭で要約し、要約文を書く。 ・ペア、グループで協力して、アルブレヒトの気持ちを想像してアルバートに手紙を書く。	・読んだことに基づき、要約文を英語で書くことができる。 ・アルブレヒトの気持ちを想像してアルバートに手紙を書く。ことができる。	・授業時間を利用して短いスピーチをペアまたはグループで行わせ、その様子を観察する。 ・要約文と手紙を提出させ、その内容を評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文を音声から大意を理解し、詳細について読んで理解する。	・ディクテーションで音声から内容をつかむ。 ・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。	・本文を音声から大意を理解し、詳細について読んで理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストと活用観察において、内容を理解しているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を理解する。 ・アルブレヒトが「祈りの手」を描くまでのエピソードを読み、本文への理解を深める。	・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を確認する。 ・アルブレヒトが「祈りの手」を描くまでのエピソードを読む。	・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を理解している。 ・エピソードの内容について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストと活動観察において、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 10	<人間愛・	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			

※令和３年度以前入学生用

(14 時間)	学校> 人生を支えた学校時代の思い出	・人間愛についての物語を読んで内容を理解できる。 ・ペアやグループで協働することで英文の要点を聞き取り、問題に取り組むことができる。	・言語活動を通してマークに関する筆者の思い出、クラスの雰囲気が悪くなったときに筆者がしたことと、それがどのような効果をあげたかを理解する。	・人間愛についての物語の内容を理解しようとしている。 ・ペアやグループで協働することで英文の要点を聞き取り、問題に取り組もうとしている。	・必要に応じてメモをとるなど、読んでいる内容に関心を持っている。 ・理解できないところがあっても、推測するなどして読み続けている。 ・ペアまたはグループの様子を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文の要約文を作成することができる。 ・登場人物の気持ちを想像して意見をまとめることができる。	・各セクションの内容を口頭で要約し、要約文を書く。 ・ペア、グループで協力して教師のひとりに感謝の手紙を書く、。	・読んだことに基づき、要約文を英語で書くことができる。 ・教師のひとりに感謝の手紙を書くことができる。	・授業時間を利用して短いスピーチをペアまたはグループで行わせ、その様子を観察する。 ・要約文と手紙を提出させ、その内容を評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文を音声から大意を理解し、詳細について読んで理解する。	・ディクテーションで音声から内容をつかむ。 ・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。	・本文を音声から大意を理解し、詳細について読んで理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストと活用観察において、内容を理解しているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を理解する。 ・「アメリカの教育制度と職業制度」の説明文を読み、本文への理解を深める。	・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を確認する。 ・「アメリカの教育制度と職業制度」の説明文を読む。	・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を理解している。 ・説明文の内容について理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストと活動観察において、知識が身に付いているかを判断する。